

だいじなことをわすれずに

いつでも

いっぱい

ちようせんしよう

学校だより

くすのき

合志市立西合志第一小学校

校長 村田典子



「ありがとう」をたくさんこめて～6年生を送る会



3月8日(金)6年生を送る会を実施しました。全学年による出し物は5分以内という短い時間でしたが、どの学年も工夫を凝らし、6年生への感謝をいっぱい表現しました。

進行は、4年生の莉美華さんと3年生の響雅さん。会次第も子どもたち手作りで、体育館全体が温かい雰囲気になりました。

初っぱなは2年生が「サンキュ★」と連呼する可愛らしいダンス。担任不在でしたが、自分たちで動く主体性の素晴らしさ。続いて、1年生の鍵盤ハーモニカの合奏、3年生のキレの

いいダンス(写真下)、4年生のアカペラの替え歌、5年生のクイズ。6年生は伝言ゲームで楽しませてくれました。最後は、企画委員会のゲームで締めくくりました。

本年度は、送別遠足ではなく、6年生を送る会と形を変えて、6年生との送別の行事を行いました。このことにつきまして、「なぜ送別遠足がなくなったんですか」等のお問い合わせをいただきました。十分な説明をしなかったことについて、大変申し訳なく思っております。

本年度は、外国語活動の授業時間の増加等に伴い、例年のような教育課程では授業時間の確保が難しくなりました。水曜日に6校時の授業を組むことも考えましたが、

習い事や児童の集中力の維持等を考慮し、行事の精選により時数確保に努めています。市内の半数以上の小学校も、歓迎遠足、送別遠足のどちらかを本校のような形に変えています。

現在、2020年度からの新学習指導要領(本日本色と白のパンフレットを配布していますのでご参照下さい)の実施に向け、教育課程の見直しを行っています。学校教育で求められる力に即して、第一小の伝統、良さを活かしつつ、どう教育活動を進めていこうかと、あれこれ考えているところです。

次年度は、10連休もあり、さらに授業日数が減るという状況です。教育活動や授業の質を落とさぬよう、子どもたちにどんな力を付けるかという視点を据え、子どもたちはどんな活動を望んでいるか等、丁寧に把握したうえで、協議を進めていきます。どうぞ、ご理解とご協力の程をお願いいたします。



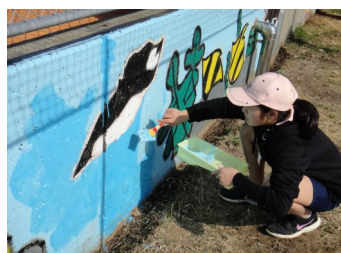
数々の増加等に伴い、例年のような教育課程では授業時間の確保が難しくなりました。水曜日に6校時の授業を組むことも考えましたが、

卒業制作進行中・・・

晴天の下、6年生が何やら外でお絵かき・・・？担任の西川教諭もジャージ姿でばたばた動いておりました。実は、卒業制作の一コマ。校舎からしっかり見えるプール横の壁に描かれた海の風景は、平成12年度の卒業生の作品ですが、18年の月日を経、色あせて、もったいない状態でした。「避難場所」の文字も消えかけていました。6年生と担任の手によって鮮やかによみがえってきました。

一つ一つの生き物を見ると、実に味があります。白と黒の魚の絵に「これおたまじゃくし？」と美玲さんに尋ねると、「ペンギンです」とその場にいた朱理さんに言われました(笑)。

さて、避難場所の表示も、黄色地に赤で遠くからも目立つようになりまし。6年生の見事な復元の技、ご来校の際は、是非ご鑑賞ください。



3つの社会体育に！



本年度1年間かけて協議を進めてきたサッカー、バドミントンの両部活動の社会体育移行の原案がまとまりましたので、3月5日のPTA臨時総会にて承認をいただきました。

市内の多くの小学校も同様に、指導者確保が困難な中、保護者の皆さんのネットワークと熱意で素晴らしい指導者にお会いすることができました。

本校の社会体育は、既存の剣道クラブ、そして次年度からサッカー、バドミントンが加わり、3つになります。子どもたちの放課後の活動の場を、本校にて保障できることを大変嬉しく思っております。ありがとうございます。

